Kana GTR

<GH-KANAGTR-2G>

取扱説明書

GREEN HOUSE

目次

■本書に記載されている他社製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。

■本書に記載された仕様、デザイン、そのほかの内容については、改良のため予告なしに変更することがあります。

■本書の内容に関しては、万全を期して作成していますが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどがありましたら、お買い求めになった販売店様または弊社テクニカルサポートまでご連絡下さい。また、本製品の使用に起因する損害や逸失利益の請求などにつきましては、理由の如何にかかわらず弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承下さい。

■本製品は日本国内でのみ使用されることを前提に設計、製造されています。日本国外で使用した場合の運用結果につきましては、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承下さい。
また、弊社は本製品に関して海外での保守および技術サポートは行っておりません。

■本製品の保証や修理に関しましては、添付の保証書に記載しております。必ずご確認の上、大切に保管して下さい。

■本製品の使用により、または故障により生じたデータの損失等の損害につきましては、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承下さい。
万一に備え、重要なデータについては必ずバックアップを行なうようにして下さい。

はじめに

◎安全にお使いいただくために必ず下記の事項をお守り下さい。

警告

下記の注意事項を守らないと、使用者が死亡の原因また重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

●本製品は、本書に記載のない分解や改造はしないで下さい。思わぬ火災や感電、怪我の原因となります。

●風呂場など、水分や湿気が多い場所では、本製品を使用しないで下さい。
火災になったり、感電・故障する恐れがあります。

●本製品を使用中に煙が出たり、異音や異臭が生じた場合、本製品、パソコン及び周辺機器の電源を OFF にして下さい。付属のカーシガレットアダプタをご使用の場合は、自動車のシガーソケットから取り外して下さい。

●本製品は精密電子機器です。落としたり、強い衝撃を与えたりしないで下さい。

●本製品を自動車内にて保管しないで下さい。

注意

下記の注意事項を守らないと、使用者が怪我をしたり、物的損害の発生が考えられる内容を示しています。

●濡れた手で本製品に触れないで下さい。

●静電気による破損を防ぐため、本製品に触れる前に、身近な金属に手を触れて、人体の静電気を取り除くようにして下さい。

●本製品をパソコンへ接続し、データを転送している間はパソコンや本製品の電源をオフにしたり、リセット操作をしないで下さい。データが消失・破損する恐れがあります。
データが消失・破損したことによる損害（二次的損害も含む）については、弊社は如何なる責も負いかねますので、予めご了承下さい。

使用・保管場所について

●次のような場所での使用や保管はしないで下さい。

・直射日光の当たる場所
・強い磁界や静電気が発生するところ（TV の近くなど）
・漏電または漏水の危険があるところ
・砂塵の激しいところ
・暖房器具の近くなどの高温になる場所
・振動の激しいところ
・平らでないところ
・温度や湿度が本書の定めた使用環境を越える、または結露する恐れのあるところ

製品特長

○MP3/WMA 再生機能搭載。

MP3 および WMA 方式の音楽/音声の再生機能を搭載。音楽ファイルをドラッグアンドドロップするだけの簡単転送で、音飛びしない高音質な音楽を再生出来ます。

※DRM（デジタル著作権管理）ファイルには対応しておりません。

○FM トランスミッタ機能を搭載。

FM トランスミッタ機能を搭載しているため、別途 FM トランスミッタを用意する必要なく、本製品だけで FM ラジオ付きカーステレオからワイヤレスで音楽を再生することが出来ます。

○超コンパクト！軽量モデル。

重さ約 36g の小型サイズで、いつでもどこでも携帯して気軽にデジタルミュージックが楽しめます。

○2GB フラッシュメモリ内蔵でデータ保存も可能！

パソコンに接続すると、リムーバブルディスクとして認識します。大容量 2GB のフラッシュメモリには音楽ファイルだけではなく画像やワード、エクセルなど、様々なデータを保存しておくことが出来ます。

※容量の一部はシステムで使用されます。

○内蔵リチウムバッテリーで最長約 7 時間使用可能！

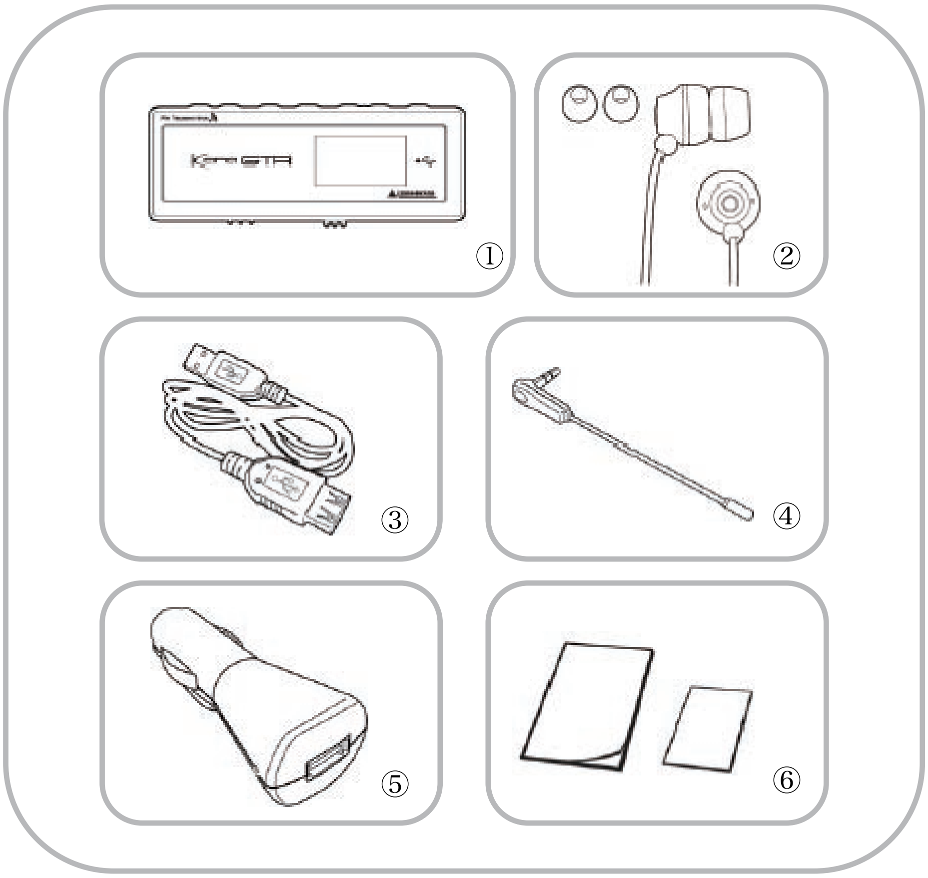
リチウムバッテリー採用により、約 4～5 時間の充電で最長約 7 時間の使用が可能です。

※バッテリー持続時間は目安であり、使用条件によって異なります。FM トランスミッタ機能を使用した場合最長使用時間は約 4 時間となります。

同梱品の確認

●本製品の梱包箱を開梱して、下記の項目についてご確認下さい。
●外観、スイッチ類、コネクタ等の損傷や不具合がないかの点検をして下さい。
●下表の通り製品に不足がないか確認をして下さい。
　万が一、製品の不足や損傷のある際は、お手数ですがお買い上げの販売店へご連絡下さい。
●梱包箱、クッション材等は今後の修理依頼等の際の輸送時に備え保管されておくことをおすすめ致します。

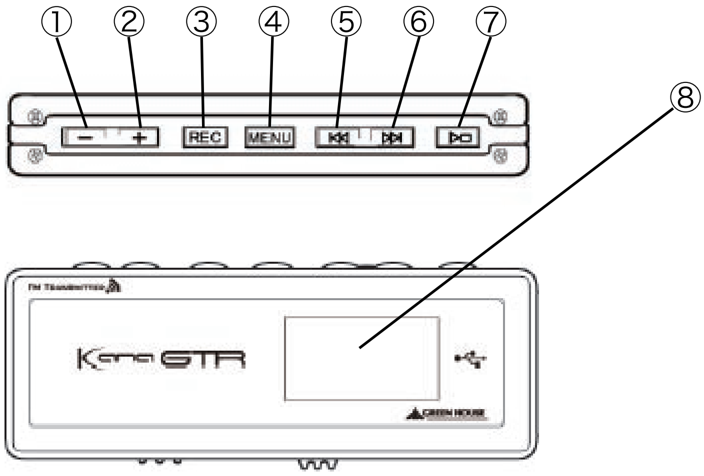
同梱品一覧



	内容	個数
①	GH-KANAGTR-2G 本体	1
②	イヤホン/イヤーピース	1
③	USB 延長ケーブル	1
④	専用アンテナ	1
⑤	カーシガレット USB アダプタ(12V車専用)	1
⑥	取扱説明書（本書）、１年間保証書	各 1

各部の名称と働き

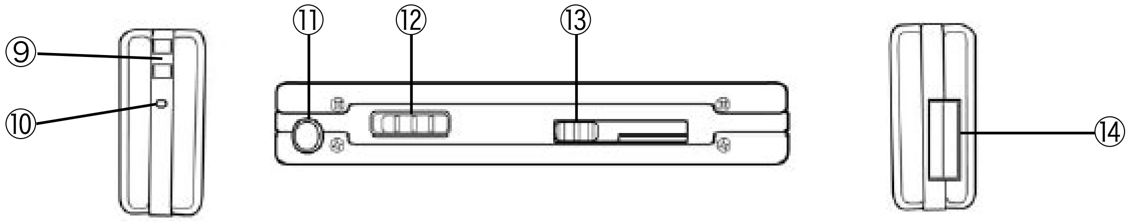
本体上面/正面



① VOLUME-ボタン	ボタンを押すと音量が下がります。
② VOLUME+ボタン	ボタンを押すと音量が上がります。
③ REC ボタン	ボタンを押すと録音を開始します。またリプレイ機能のショートカットボタンとしても機能します。
④ MENU ボタン	ボタンを長押し※するとメインメニューの表示や、フォルダの決定を行います。また各種モード状態に応じたメニューの表示や、選択の決定を行います。
⑤ スキップボタン(戻)	ボタンを押すと前のファイルにスキップします。また選択項目の選択を行います。
⑥ スキップボタン(先)	ボタンを押すと次のファイルにスキップします。また選択項目の選択を行います。
⑦ PLAY/STOP ボタン	ボタンを押すとファイルの再生を開始します。再生中に押すとファイルの再生を停止します。また各種メニュー画面から前の画面に戻ります。ボタンを長押しすると、電源の ON/OFF を切り換えます。
⑧ディスプレイ	本製品の動作状況に応じて、様々な情報を表示します。

※長押し…約 2 秒以上押したままの事を言います。

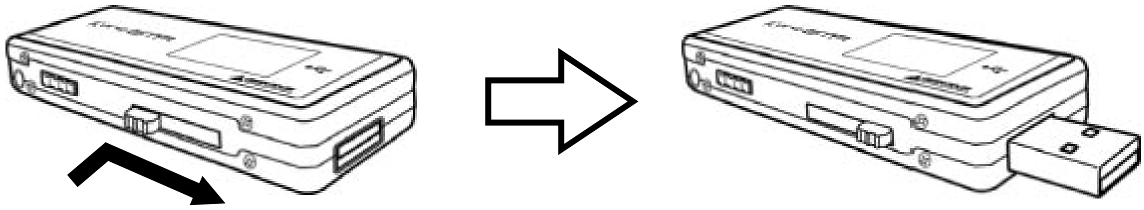
本体側面/下面



⑨ ストラップ穴	ストラップなどを取り付けるときに使用します。
⑩ マイク	録音モードで使用するマイクです。
⑪ イヤホン/アンテナジャック	付属のイヤホンを接続します。FM トランスミッタ機能を使用する場合、付属の専用アンテナを接続します。
⑫ POWER スイッチ	電源の ON/OFF を切り換えます。
⑬ スライドスイッチ	スイッチをスライドさせると、USB コネクタが出たり収納したりします。詳しくは P.8「充電方法及び注意事項」をご参照下さい。
⑭ USB コネクタ	パソコンの USB ポートや付属の USB 延長ケーブルと接続します。

充電方法及び注意事項

本製品を充電する場合は、電源をONにした状態でご使用のパソコンのUSBポート、または付属のカーシガレットアダプタに接続して下さい。USBコネクタの出し方は下図の通りです。



①本体下部のスライドスイッチを本製品側に押し付けたまま、黒い矢印の方向へスライドスイッチが止まるまでスライドさせて下さい。

②出てきたUSBコネクタを本製品側に少し押して、固定されていることを確認し、接続して下さい。

③収納する場合は逆の手順で、スライドスイッチを本製品側に押し付けたまま、上図の黒い矢印とは反対方向にスライドさせて下さい。

USBコネクタを出したら、パソコンまたは付属のカーシガレットアダプタに接続します。必要に応じて付属のUSB延長ケーブルをご使用下さい。

●電源がOFFの場合は充電されませんのでご注意下さい。電源のON/OFFに関する詳しい説明は、P.9「本製品のご使用方法」より「電源操作」をご参照下さい。
●本製品は充電完了まで約4～5時間かかります。(パソコン接続の場合)
●本製品は充電完了してもディスプレイの表示が変わりませんのでご注意下さい。
●本製品は充電しながら音楽を楽しむことが可能です。
※充電しながらFMトランスミッタ機能を使用する場合、雑音が混入したり、電波状況が悪くなる場合がありますが、故障ではございませんのでご注意下さい。
※充電しながら各種操作を行った場合、充電完了までの時間が通常より長くなります。

本製品のご使用方法

電源操作

◆電源を ON にする

○本製品の電源を ON にするには、本製品下部の POWER スイッチを ON 側(左)にスライドさせて下さい。「Welcome...」と表示された後「mp3player」のロゴが表示され、電源が ON になります。

○既に POWER スイッチが ON 側にスライドしている場合は、PLAY/STOP ボタンを長押しして下さい。または一度 POWER スイッチを OFF 側(右)にスライドさせてから、2〜3 秒待って ON 側にスライドさせて下さい。

◆電源を OFF にする

○本製品の電源を OFF にするには、再生または録音停止中に PLAY/STOP ボタンを長押しして下さい。「bye bye」と表示された後、電源が OFF になります。

○POWER スイッチを OFF 側にスライドすることで電源を OFF にする事も可能です。

●PLAY/STOP ボタンを長押しして電源を ON/OFF するには、POWER スイッチが ON になっている必要があります。

●POWER スイッチにて電源を OFF にした場合、電源を OFF にする直前までの各種設定が保存されません。電源を OFF にする場合は、まず PLAY/STOP ボタンを長押しした後、POWER スイッチを OFF 側にスライドして下さい。

メインメニュー表示

◆メインメニュー

○本製品は大きく分けて、「音楽モード」「録音モード」「再生モード」の各モードと、各種設定を行う「システム設定」の、合わせて 4 つのモードがあります。

音楽モード　(P. 11)	本製品に登録した MP3/WMA ファイルを再生します。
録音モード　(P. 17)	内蔵のマイクにて録音を行います。
再生モード　(P. 20)	「録音モード」にて録音したファイルを再生します。
システム設定　(P. 25)	本製品の各種設定を行います。

○音楽ファイル再生中や録音中など、状況に関わらず MENU ボタンを長押しすると、上記 4 つのモードを選択できるメインメニューが表示されます。(ただしフォルダ選択中を除きます)

○スキップボタンを押して選択したいモードを切り換え、MENU ボタンを押して選択して下さい。モードを選択後は上記表より対応のページの説明をご参照下さい。

MP3/WMA ファイルの登録

MP3/WMA ファイルを本体へ登録する

本製品で MP3/WMA ファイルを再生するには、対応 OS の動作しているパソコンに本製品を接続し、再生したい MP3/WMA ファイルを本製品に登録する必要があります。

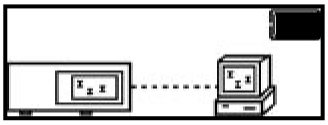
◆準備

○本製品の電源を ON にします。電源が OFF の場合本製品が認識されません。P.8「充電方法及び注意事項」をご参照の上、本製品をパソコンと接続して下さい。接続後、本製品は自動で認識されます。

○本製品の動作中にパソコンと接続すると、直前までの動作は全て停止しますのでご注意下さい。

◆転送

○パソコンにて正常に認識されると、「マイコンピュータ」上に「リムーバブルディスク」が追加されます。同時に本製品のディスプレイの表示が変わります。

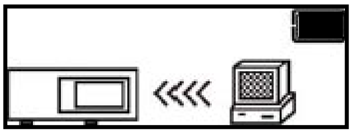


▲ PC 接続時のディスプレイ表示

○追加されたリムーバブルディスク内に再生したい MP3/WMA ファイルをドラッグアンドドロップすると登録できます。またフォルダを作成して、そのフォルダにファイルを登録する事ができます。

○本製品で認識可能なフォルダ階層は 7 階層までとなっております。

○再生可能な MP3/WMA ファイルフォーマットは P.27「製品仕様」をご参照下さい。また、.lrc などの歌詞ファイルには対応していません。誤作動の原因となりますので、歌詞ファイルを登録しないで下さい。



▲ 転送時のディスプレイ表示（一例）

◆取り外し

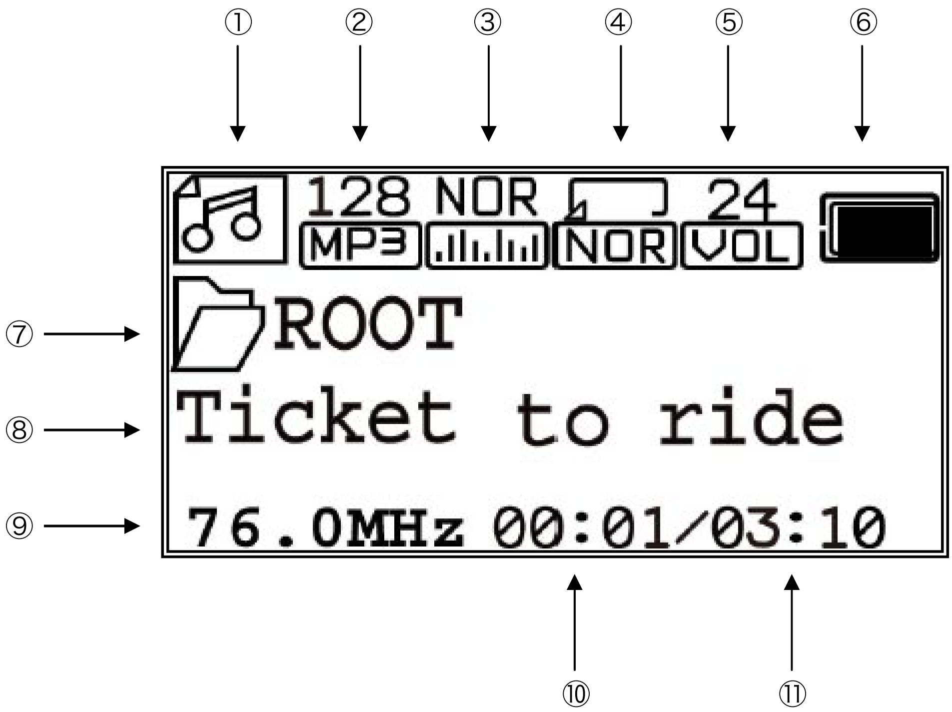
○本製品を取り外す場合は、デスクトップ右下のタスクトレイから本製品に該当する「USB 大容量記憶装置デバイス」を選択して取り外して下さい。

●MP3/WMA ファイル転送中は絶対に本製品とパソコンの接続を断たないで下さい。ファイル破損や故障の原因となります。また MENU ボタンを押すと接続が断たれますので、ファイル転送中は ボタン操作を行わないで下さい。

●パソコンと接続時に MENU ボタンを押すと、メインメニュー画面が表示されます。その状態で登録した MP3/WMA ファイルを再生すると、充電しながら音楽を聴いたり、FM トランスミッタ機能を使用することが出来ます。MP3/WMA ファイルの再生は P.11「音楽モード」を、FM トランスミッタ機能については P.16「RF Setting」をそれぞれご参照下さい。

音楽モード

音楽モード画面説明



①	モード	現在のモードが表示されます。（表示は音楽モードです）
②	ファイルフォーマット	再生中のファイルのフォーマットとビットレートが表示されます。
③	イコライザ	現在設定しているイコライザの種類が表示されます。
④	リピートモード	現在設定しているリピートモードが表示されます。
⑤	ボリューム	現在設定しているボリュームの数値が表示されます。
⑥	電池残量	現在のバッテリ残量が表示されます。
⑦	フォルダ	現在選択中のフォルダが表示されます。
⑧	ファイル情報	再生中のファイルの ID3/WMA タグがスクロール表示されます。 ID3/WMA タグがない場合は、ファイル名がスクロール表示されます。
⑨	FM トランスミッタ周波数	現在設定している FM トランスミッタの送信周波数が表示されます。
⑩	再生経過時間	現在の再生経過時間が表示されます。
⑪	ファイル総時間	再生中のファイルの総時間が表示されます。

音楽モード操作説明

◆再生/停止

○メインメニューから音楽モードを選択すると、登録した MP3/WMA ファイルがディスプレイに表示されます。スキップボタンを押すたびに別の登録した MP3/WMA ファイルが表示されますので、再生したい MP3/WMA ファイルを選択し PLAY/STOP ボタンを押して下さい。表示されている MP3/WMA ファイルを再生します。

○表示されるファイル名称は ID3/WMA タグが優先されます。ID3/WMA タグがない場合ファイル名が表示されます。

○再度 PLAY/STOP ボタンを押すとファイルの再生が停止します。

○MP3/WMA ファイルが一つも登録されていない場合は、画面に「ファイル無」と表示されます。

○作成したフォルダの操作に関しては P.13「再生停止中メニュー」をご参照下さい。

◆音量調整

○音楽モード画面表示中、または再生中に VOLUME-ボタンまたは VOLUME+ボタンを押すと、ボリューム調整画面が表示されます。

○ボリューム調整画面が表示された状態で VOLUME-ボタンを押すと、押すたびに音量が小さくなります。

○ボリューム調整画面が表示された状態で VOLUME+ボタンを押すと、押すたびに音量が大きくなります。

○調整終了後、PLAY/STOP ボタンを押すと音楽モード画面に戻ります。また、ボタンを押さずに 3～4 秒経つと自動的に音楽モード画面に戻ります。

◆サーチ(早送り/巻戻し)

○再生中スキップ(先)ボタンを押し続けると、サーチ(早送り)状態となります。ボタンを離すと通常の再生に戻ります。ディスプレイに表示されている再生経過時間を目安にサーチを行って下さい。

○再生中スキップ(戻)ボタンを押し続けると、サーチ(巻き戻し)状態となります。ボタンを離すと通常の再生に戻ります。ディスプレイに表示されている再生経過時間を目安にサーチを行って下さい。

◆スキップ

○再生中または停止中スキップ(先)ボタンを短く１回押すと、次のファイルにスキップします。

○再生中または停止中スキップ(戻)ボタンを短く１回押すと、前のファイルにスキップします。

再生停止中メニュー

○再生停止状態で MENU ボタンを押すと、再生停止中メニューが表示されます。スキップボタンを押して設定したい項目を切り換え、MENU ボタンを押して項目を選択して下さい。

◆「ローカルフォルダ」

○MP3/WMA ファイルを本製品に登録する際にフォルダを作成している場合、作成したフォルダを選択することが出来ます。スキップボタンを押して選択したいフォルダを切り換え、MENU ボタンを長押しして選択して下さい。なお PLAY/STOP ボタンを押すと音楽モード画面に戻ります。

○選択後、作成したフォルダ内の MP3/WMA ファイルを選択、再生することが出来ます。

●フォルダを作成していない場合は、ROOT フォルダのみ表示されます。
●本製品で認識可能なフォルダ階層は 7 階層です。それ以上の階層のフォルダは認識されません。

◆「ファイル削除」

○削除したい MP3/WMA ファイル選択した状態で停止中メニューを表示させ、「ファイル削除」を選択すると選択したファイルを削除する事が出来ます。スキップボタンを押して「NO」から「YES」に切り換え、MENU ボタンを押して下さい。選択した MP3/WMA ファイルが削除されます。

◆「オール削除」

○現在選択しているフォルダにある MP3/WMA ファイルをすべて削除する事が出来ます。スキップボタンを押して「NO」から「YES」に切り換え、MENU ボタンを押して下さい。フォルダにある MP3/WMA ファイルがすべて削除されます。別のフォルダにある MP3/WMA ファイルを削除する場合は、そのフォルダを選択した後に同様の手順を行って下さい。

●音楽モード上で「オール削除」を選択した場合は、選択したフォルダにある MP3/WMA ファイルのみが削除され、ACT/WAV ファイルは削除されません。

◆「バック」

○音楽モードの画面に戻ります。再生停止中メニューにて PLAY/STOP ボタンを押しても戻ります。

再生中メニュー

○MP3/WMA ファイルを再生中に MENU ボタンを押すと、再生中メニューが表示されます。スキップボタンを押して設定したい項目を切り換え、MENU ボタンを押して項目を選択して下さい。

◆「リピート設定」

○リピートモードを選択する事が出来ます。スキップボタンを押して設定したいリピートモードに切り換え MENU ボタンを押して選択して下さい。選択できるリピート項目と各項目の説明は以下の通りです。

ノーマル	本製品に登録してある全ての MP3/WMA ファイルを順番に再生します。
シングルリピート	同じ MP3/WMA ファイルを繰り返し再生します。
フォルダ再生	フォルダ内にある MP3/WMA ファイルを順番に再生します。
フォルダリピート	フォルダ内にある MP3/WMA ファイルを繰り返し再生します。
全曲リピート	本製品に登録してある全ての MP3/WMA ファイルを繰り返し再生します。
ランダム	フォルダ内にある MP3/WMA ファイルをランダムに再生します。
イントロ再生	フォルダ内にある MP3/WMA ファイルのイントロ部分(開始から 10 秒間)だけを再生します。

◆「イコライザ」

○イコライザを設定することが出来ます。スキップボタンを押して設定したいイコライザに切り換え MENU ボタンを押して選択して下さい。

◆「再生スピード」

○再生中の MP3 ファイルの再生速度を変更する事が出来ます。スキップボタンを押して、−8～+8 の範囲内で再生速度を変更し、MENU ボタンを押して設定して下さい。

●WMA ファイルは再生速度を変更する事が出来ません。

◆「リプレイ」

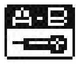
○再生中の MP3/WMA ファイルに任意で範囲を設定し、その範囲内を繰り返す事が出来ます。ディスプレイのリピートモード表示に「A-B」と表示され、「A」が点滅している状態を確認したら以下の通りに操作して下さい。

①リプレイしたい範囲の始点が再生されたら、スキップボタン (先) を押して始点 (A 点) を設定します。

②リプレイしたい範囲の終点にて、もう一度スキップボタン (先) を押して終点 (B 点) を設定します。

○操作後、設定した範囲内を「リプレイ回数」にて設定した回数分リプレイ再生した後、通常再生に戻ります。リプレイ再生中、通常再生に戻りたい場合は MENU ボタンを押して下さい。

●再生中 REC ボタンを押してもリプレイを実行する事が出来ます。REC ボタンを 1 度押すと A 点を設定し、もう一度押すと B 点が設定されます。

※リプレイ中に REC ボタンを押すと、「A-B」のアイコンが変化しマイクの画が表示されます。 この時内蔵マイクにより録音状態となっており、A 点から B 点の時間分録音されます。時間が経過すると、リプレイに戻り、「A-B」のアイコンがマイクの画から矢印に変化します。 この状態で何もボタンを押さないと、再び録音状態となります。アイコンが矢印に変化した時に REC ボタンを押すと、リプレイと録音した音声が交互に再生されるようになり、アイコンが変化します。
この状態をリプレイ録音と呼びます。語学学習などでご使用下さい。

●通常再生に戻りたい場合は MENU ボタンを押して下さい。

●リプレイ録音状態では、下記「リプレイ回数」の設定は適用されず、リプレイされ続けます。通常再生に戻りたい場合は MENU ボタンまたは PLAY/STOP ボタンを押して下さい。

◆「リプレイ回数」

○リプレイでのリピート回数を設定する事が出来ます。スキップボタンを押して 1～10 の範囲内で回数を変更し、MENU ボタンを押して設定して下さい。

◆「リプレイ間隔」

○リプレイにて再生間隔の長さを設定する事が出来ます。スキップボタンを押して 1～10 の範囲内で間隔 (秒) を変更し、MENU ボタンを押して設定して下さい。

◆「RF Setting」

○FM トランスミッタの設定をする事が出来ます。サブメニューが表示されるので、設定したい項目に切り換え、MENU ボタンを押して選択して下さい。

◇「RF State」

○FM トランスミッタ機能の ON/OFF を設定します。スキップボタンを押して ON、または OFF を切り換え、MENU ボタンを押して設定して下さい。設定後音楽モード画面に戻ります。「バック」を選択しても音楽モード画面に戻ります。

◇「RF Freq」

○FM トランスミッタの周波数を設定します。スキップボタンを押して周波数 76.0～90.0MHz の間から任意の周波数に切り換え、MENU ボタンを押して設定して下さい。設定後音楽モード画面に戻ります。設定中に PLAY/STOP ボタンを押しても音楽モード画面に戻ります。

◇「バック」

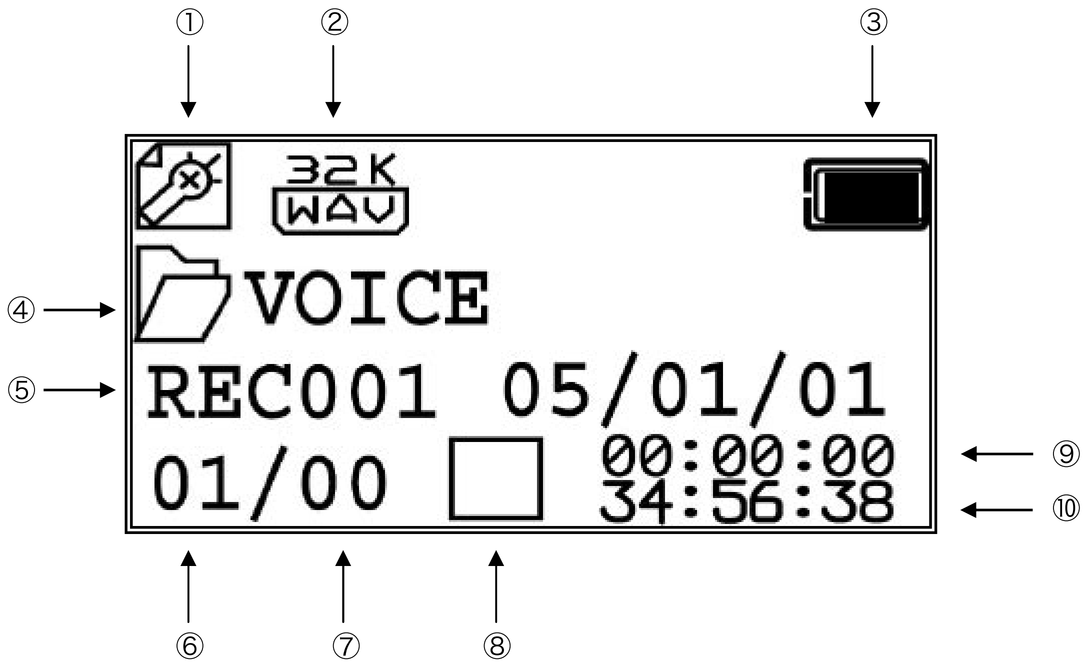
○音楽モード画面に戻ります。

◆「バック」

○音楽モード画面に戻ります。

録音モード

録音モード画面説明



①	モード	現在選択中のモードが表示されます。(表示は録音モードです)
②	ファイルフォーマット	録音中またはこれから録音した際に作成されるファイルのフォーマット情報が表示されます。
③	電池残量	現在のバッテリ残量が表示されます。
④	フォルダ	選択されているリピートの種類が表示されます。
⑤	ファイル名	録音中またはこれから録音した際に作成されるファイルの名前が表示されます。
⑥	トラックナンバー	録音中またはこれから録音した際に作成されるファイルのトラックナンバーが表示されます。
⑦	総ファイル数	フォルダ内の録音ファイル数が表示されます。
⑧	ステータスアイコン	現在の動作状況を表すアイコンです。(表示は停止中を表します)
⑨	録音経過時間	録音開始からの経過時間が表示されます。
⑩	録音可能時間	残り録音可能時間が表示されます。(残り時間は目安のため、表示通りの時間分録音出来ない場合があります。なお録音中は表示が変化しません)

録音モード操作説明

◆録音/停止

○メインメニューから録音モードを選択するとディスプレイに「初期化中...」と表示され、上記の録音モード画面になります。この状態で REC ボタンまたは PLAY/STOP ボタンを押すと録音状態となり、本製品のマイクより入力された音声が録音されます。

○録音中 REC ボタンまたは PLAY/STOP ボタンを押すと、録音一時停止状態となります。再び REC ボタンまたは PLAY/STOP ボタンを押すと録音が再開します。

○録音中 REC ボタンまたは PLAY/STOP ボタンを長押しすると、録音を停止しファイルを作成します。作成された録音ファイルは「再生モード」にて聞く事が出来ます。P.20「再生モード」の説明をご参照下さい。

●MP3/WMA/WAV/ACT ファイル再生中を除き、モードに関わらず REC ボタンを押すと、自動的に録音モードとなり録音が開始されます。

●録音を停止すると、自動的に「RECORD」フォルダが作成され、その中の「VOICE」フォルダにファイルが保存されます。

録音停止中メニュー

○録音停止中に MENU ボタンを押すと録音停止中メニューが表示されます。スキップボタンを押して設定したい項目を切り換え、MENU ボタンを押して項目を選択して下さい。

◆ローカルフォルダ

○録音して作成されたファイルを保存する場所を選択出来ます。事前にフォルダを作成している場合、作成したフォルダに保存することも出来ます。スキップボタンを押して選択したいフォルダを切り換え、MENU ボタンを長押しして選択して下さい。なお PLAY/STOP ボタンを押すと録音モード画面に戻ります。

●保存フォルダを設定していない場合、「RECORD」フォルダ内の「VOICE」フォルダに保存されます。

◆録音タイプ

○録音時に作成されるファイルのファイルフォーマットを設定することが出来ます。スキップボタンを押して設定したいフォーマットに切り換え、MENU ボタンを押して設定して下さい。

良質録音	高音質(IMA ADPCM 32kbps)で録音します。 ファイルの拡張子は「.wav」です。
連続録音	長時間録音に適した形式で録音します。 ファイルの拡張子は「.act」です。
良質音声録音	録音中無音状態となったら、自動的に録音一時停止状態となるより長時間録音が可能な設定です。高音質で録音します。
連続音声録音	録音中無音状態となったら、自動的に録音一時停止状態となるより長時間録音が可能な設定です。長時間録音に適した形式で録音します。

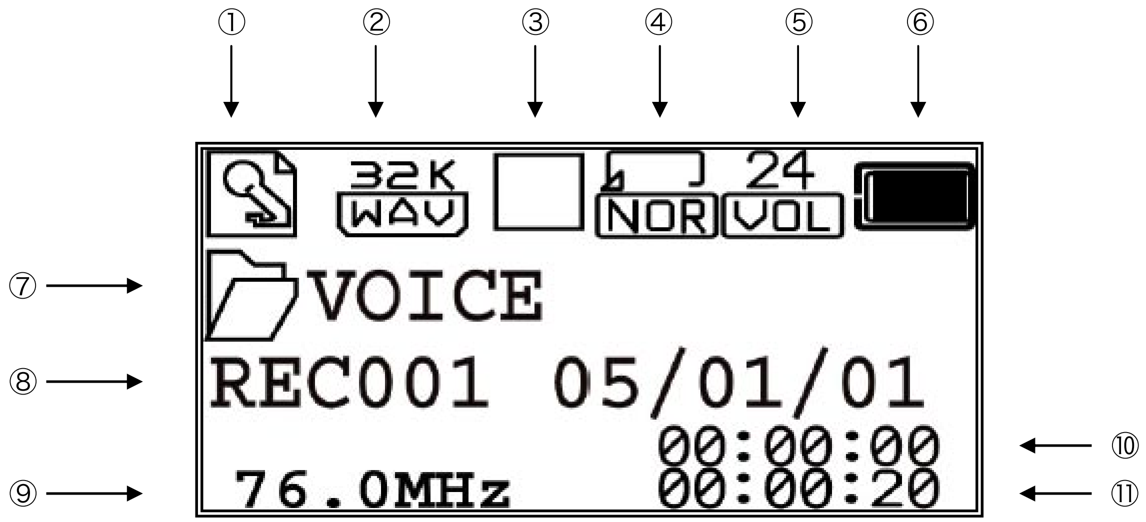
●「.act」形式のファイルは本製品独自のファイル形式のため、本製品以外では再生出来ません。

◆バック

○録音モード画面に戻ります。

再生モード

再生モード画面説明



①	モード	現在のモードが表示されます。(表示は再生モードです)
②	ファイルフォーマット	再生中のファイルのフォーマットが表示されます。
③	ステータスアイコン	現在の動作状況を表すアイコンです。(表示は停止中を表します)
④	リピートモード	現在設定しているリピートモードが表示されます。
⑤	ボリューム	現在設定しているボリュームの数値が表示されます。
⑥	電池残量	現在のバッテリ残量が表示されます。
⑦	フォルダ	現在選択中のフォルダが表示されます。
⑧	ファイル名	再生中のファイルの名前がスクロール表示されます。
⑨	FM トランスミッタ周波数	現在設定している FM トランスミッタの周波数が表示されます。
⑩	再生経過時間	現在の再生経過時間が表示されます。
⑪	ファイル総時間	再生中のファイルの総時間が表示されます。

再生モード操作説明

◆再生/停止

○メインメニューから録音モードを選択するとディスプレイに「初期化中...」と表示され、録音して作成された録音ファイルが表示されます。スキップボタンを押すたびに、別の作成された録音ファイルが表示されますので、再生したい録音ファイルを選択し PLAY/STOP ボタンを押して下さい。表示されている録音ファイルを再生します。

○再度 PLAY/STOP ボタンを押すと録音ファイルの再生が停止します。

○録音ファイルが一つも作成されていない場合は、画面に「ファイル無」と表示されます。

◆音量調整

○再生モード画面表示中、または再生中に VOLUME-ボタンまたは VOLUME+ボタンを押すと、ボリューム調整画面が表示されます。

○ボリューム調整画面が表示された状態で VOLUME-ボタンを押すと、押すたびに音量が小さくなります。

○ボリューム調整画面が表示された状態で VOLUME+ボタンを押すと、押すたびに音量が大きくなります。

○調整終了後、PLAY/STOP ボタンを押すと再生モード画面に戻ります。また、ボタンを押さずに 3〜4 秒経つと自動的に再生モード画面に戻ります。

◆サーチ(早送り/巻戻し)

○再生中スキップ(先)ボタンを押し続けると、サーチ(早送り)状態となります。ボタンを離すと通常の再生に戻ります。ディスプレイに表示されている再生経過時間を目安にサーチを行って下さい。

○再生中スキップ(戻)ボタンを押し続けると、サーチ(巻き戻し)状態となります。ボタンを離すと通常の再生に戻ります。ディスプレイに表示されている再生経過時間を目安にサーチを行って下さい。

◆スキップ

○再生中または停止中スキップ(先)ボタンを短く 1 回押すと、次のファイルにスキップします。

○再生中または停止中スキップ(戻)ボタンを短く 1 回押すと、前のファイルにスキップします。

再生停止中メニュー

○再生停止状態で MENU ボタンを押すと再生停止中メニューが表示されます。スキップボタンを押して設定したい項目を切り換え、MENU ボタンを押して項目を選択して下さい。

◆「ローカルフォルダ」

○録音ファイルが作成される前にフォルダを作成しており、録音時に作成先のフォルダを選んだ場合、ファイルが作成されているフォルダを選択することが出来ます。スキップボタンを押して選択したいフォルダを切り換え、MENU ボタンを長押しして選択して下さい。なお PLAY/STOP ボタンを押すと再生モード画面に戻ります。

○選択後、作成したフォルダ内の録音ファイルを選択、再生することが出来ます。

◆「ファイル削除」

○削除したい録音ファイル選択した状態で再生停止中メニューを表示させ、「ファイル削除」を選択すると選択した録音ファイルを削除する事が出来ます。スキップボタンを押して「NO」から「YES」に切り換え MENU ボタンを押して下さい。選択した録音ファイルが削除されます。

◆「オール削除」

○現在選択しているフォルダにある録音ファイルをすべて削除する事が出来ます。スキップボタンを押して「NO」から「YES」に切り換え、MENU ボタンを押して下さい。フォルダにある録音ファイルがすべて削除されます。別のフォルダにある録音ファイルを削除する場合は、そのフォルダを選択した後に同様の手順を行って下さい。

●再生モード上で「オール削除」を選択した場合は、選択したフォルダにある ACT/WAV ファイルのみが削除され、MP3/WMA ファイルは削除されません。

◆「バック」

○再生モードの画面に戻ります。再生停止中メニューにて PLAY/STOP ボタンを押しても戻ります。

再生中メニュー

○録音ファイルを再生中に MENU ボタンを押すと再生中メニューが表示されます。スキップボタンを押して設定したい項目を切り換え、MENU ボタンを押して項目を選択して下さい。

◆「リピート設定」

○リピートモードを選択する事が出来ます。スキップボタンを押して設定したいリピートモードに切り換え MENU ボタンを押して選択して下さい。選択できるリピート項目と各項目の説明は以下の通りです。

ノーマル	本製品に登録してある全ての録音ファイルを順番に再生します。
シングルリピート	同じ録音ファイルを繰り返し再生します。
フォルダ再生	フォルダ内にある録音ファイルを順番に再生します。
フォルダリピート	フォルダ内にある録音ファイルを繰り返し再生します。
全曲リピート	本製品に登録してある全ての録音ファイルを繰り返し再生します。
ランダム	フォルダ内にある録音ファイルをランダムに再生します。
イントロ再生	フォルダ内にある録音ファイルのイントロ部分(開始から 10 秒間)だけを再生します。

◆「再生スピード」

○再生中の録音ファイルの再生速度を変更する事が出来ます。スキップボタンを押して、−8〜+8 の範囲内で再生速度を変更し、MENU ボタンを押して設定して下さい。一度再生を停止し、再度再生を開始した際に速度の変更が反映されます。

◆「リプレイ」

○再生中の録音ファイルに任意で範囲を設定し、その範囲内を繰り返す事が出来ます。ディスプレイのリピートモード表示に「A-B」と表示され、「A」が点滅している状態を確認したら以下の通りに操作して下さい。

①リプレイしたい範囲の始点が再生されたら、スキップボタン(先)を押して始点(A 点)を設定します。

②リプレイしたい範囲の終点にて、もう一度スキップボタン(先)を押して終点(B 点)を設定します。

○操作後、設定した範囲内をリプレイし続けます。通常再生に戻りたい場合は MENU ボタンを押して下さい。

●再生中 REC ボタンを押してもリプレイを実行する事が出来ます。REC ボタンを 1 度押すと A 点を設定し、もう一度押すと B 点が設定されます。

◆「RF Setting」

○FM トランスミッタの設定をする事が出来ます。サブメニューが表示されるので、設定したい項目に切り換え、MENU ボタンを押して選択して下さい。

◇「RF State」

○FM トランスミッタ機能の ON/OFF を設定します。スキップボタンを押して ON、または OFF を切り換え、MENU ボタンを押して設定して下さい。設定後再生モード画面に戻ります。「バック」を選択しても再生モード画面に戻ります。

◇「RF Freq」

○FM トランスミッタの周波数を設定します。スキップボタンを押して周波数 76.0～90.0MHz の間から任意の周波数に切り換え、MENU ボタンを押して設定して下さい。設定後再生モード画面に戻ります。設定中 PLAY/STOP ボタンを押しても再生モード画面に戻ります。

◇「バック」

○再生モード画面に戻ります。

◆「バック」

○再生モード画面に戻ります。

システム設定

各種システム設定方法

○メインメニューから「システム設定」を選択するとシステム設定のメニュー画面が表示されます。スキップボタンを押して設定したい項目を切り換え、MODE ボタンを押して項目を選択して下さい。

◆「時計」

○録音ファイル作成時のファイル名となる時刻の設定が出来ます。VOLUME-ボタンまたは VOLUME+ボタンを押すたびに、年、月、日、時、分、秒の各項目の点滅が切り換わるので、設定したい項目を点滅させスキップボタンを押して数値を変更して下さい。設定が終了しましたら MENU ボタンを押して下さい。システム設定画面に戻ります。

●電源が OFF になると、設定した年月日時刻は初期値「2005-01-01 00:00:00」に戻ります。

◆「ScreenSaver Time」

○スクリーンセーバーが機能するまでの無操作時間を設定します。0～120 の範囲内で時間を変更し、MENU ボタンを押して設定して下さい。なお 0 に設定するとスクリーンセーバー機能を OFF にします。

◆「ScreenSaver Pict」

○スクリーンセーバーを選択する事が出来ます。スキップボタンを押して、4 種類の中からお好みのスクリーンセーバーに切り換え、MENU ボタンを押して設定して下さい。

◆「言語選択」

○メニューなどで使用される言語を選択する事が出来ます。スキップボタンを押して 11 種類の言語中から設定したい言語に切り換え、MENU ボタンを押して設定して下さい。

◆「パワーオフ」

○パワーセーブとスリープの設定をする事が出来ます。スキップボタンを押して設定したい項目を切り換え PLAY/STOP ボタンを押して選択して下さい。

◇「パワーセーブ」

○自動的に電源が OFF になるまでの無操作時間を設定します。スキップボタンを押して 0～60 の範囲内で時間(秒)を変更し、MENU ボタンを押して設定して下さい。なお 0 に設定すると機能しません。

◇「スリープ」

○再生中自動的に電源が OFF になるまでの時間を設定します。スキップボタンを押して 0～120 の範囲内で時間(分)を変更し、MENU ボタンを押して設定して下さい。なお 0 に設定すると機能しません。

◆「メモリ状態」

○現在の本製品のメモリ使用状況をグラフで表示します。表示されている数値は最大メモリ容量を意味し、%表示は使用されているメモリ容量を示しています。MENU ボタンを押すとシステム設定メニューに戻ります。※容量の一部はシステムで使用されます。

◆「バージョン」

○現在の本製品のファームウェアバージョンを表示します。MENU ボタンを押すとシステム設定メニューに戻ります。

◆「バック」

○メインメニューに戻ります。

製品仕様

製品型番	GH-KANAGTR-2G
対応機種	USB インターフェース搭載の PC/AT 互換機（DOS/V）
対応 OS	Windows Vista(32bit)、2000、XP
USB 規格	USB2.0(HighSpeed)
データ転送速度	最大 480 Mbps(理論値)
メモリサイズ	2GB ※容量の一部はシステムで使用されます。
MP3/WMA 再生機能	MP3：32Kbps～320Kbps(CBR、VBR)サポート WMA：48Kbps～192Kbps(CBR、VBR)サポート
FM トランスミッタ機能	周波数：76.0MHz～90.0MHz
ボイスレコーダ機能	最大録音時間/560 時間(ACT 形式：8Kbps) 録音フォーマット/WAV 形式（IMA ADPCM 32Kbps）/ACT 形式（8Kbps）
最大出力	イヤホン出力：5mW + 5mW
S/N 比	80db
電源	3.7V リチウムバッテリー
バッテリ持続時間	最長約 7 時間 ※FM トランスミッタ機能使用時約 4 時間
外形寸法	W83.0xD12.0xH29.0 (mm)
重量	約 36g（本体のみ）
動作温度範囲	-5℃～50℃
動作湿度範囲	20%～85%（結露なき事）
製品構成	GH-KANAGTR-2G本体、イヤホン、イヤーピース、専用アンテナ、USB 延長ケーブル カーシガレットUSBアダプタ、取扱説明書(本書)、1 年間保証書

[制限事項]
・本製品は対応 OS 以外での動作保証は致しかねます。
・本製品は他の USB 機器のドライバ共存並びに併用に関する動作保証は致しかねます。
・本製品は省電力モード時の動作保証は致しかねます。
・本製品はマルチ OS 環境ならびにエミュレーション環境での動作保証は致しかねます。
・本製品の機能を使用して作成したデータの管理はすべてお客様ご自身の責任でお願いします。
・本製品の使用により、または故障により生じたデータ損失等の損害につきましては、弊社はいかなる責任も負いかねますので、予めご了承下さい。
・ボイスレコーダ機能の最大録音時間は容量からの計算値であり、実際はバッテリの持続時間に左右されます。

●本製品で使用できるファイルおよび本製品は、個人での使用に制限されています。
CD を不正にコピーしたり、コピーしたコンテンツを著作権の所有者に無断で他人のパソコンやインターネット上にアップロードしたり、メールで譲渡したりする行為は著作権法に違反します。

トラブルシューティング

●故障かな？と思ったら症状にあわせて下記項目を確認して下さい。

Q. パソコンが本製品を正しく認識しない

A1.インターフェースケーブルが正しく接続されていますか？

A2.お使いのパソコンで、接続に使用しているインターフェースが正しく動作していますか？

A3.対応 OS で使用されていますか？

Q. MP3/WMA ファイルの再生ができない

A1.電源は「ON」になっていますか？

A2.動作モードは正しく選択されていますか？

A3.再生可能なファイルですか？

A4.DRMファイルではないですか？本製品はDRM非対応です。

Q. FM トランスミッタが機能しない

A1.電源は「ON」になっていますか？

A2.FM トランスミッタ機能は ON になっていますか？詳しくは P.16「RF Setting」の項目をご参照下さい。

A3.選択した周波数は使用できる周波数ですか？

A4.専用アンテナは接続されていますか？

すべてを確認されてもまだ不具合が改善されない場合、弊社テクニカルサポート宛に連絡をして下さい。

	株式会社グリーンハウス テクニカルサポート
TEL	03-5421-0580 受付時間 10:00～12：00/13:00～17:00 土、日、祝日を除く弊社営業日のみ
FAX	03-5421-2266
HomePage	http://www.green-house.co.jp/support/index.html

※受付時間は予告なく変更する場合があります。ご確認は当社ホームページにてお願い致します。

※サポートを受ける為にはユーザー登録が必要になります。当社ホームページよりご登録お願い致します。

◆不具合調査依頼書

本製品に関する技術的なご質問はこのページを拡大コピーして必要事項をもれなく記入の上、当社へFAXでお送り下さい。

送り先
㈱グリーンハウス　テクニカルサポート　行
FAX　03-5421-2266

御社名	
部署名	
ご氏名またはご担当者	ふりがな
E-Mailアドレス	
ご連絡先住所	〒
電話番号	
FAX番号	
購入先	
購入年月日	

ご使用環境

ご使用の製品型番	GH-KANAGTR-2G〔　〕
ご使用の製品ロットNO.(LOOO/****など)	
ご使用のパソコンの型番	
ご使用のOS	Ver.
USBインターフェースを増設している場合その製品の型番	
他のUSB機器使用の有無	あり／なし　製品名:
その他に増設した機器のメーカーと型番 （特にUSB関連機器については全てご記入下さい）	

調査依頼書のご記入にあたって

調査依頼書は、お客様の環境で発生した様々な障害の原因を突き止めるためにご記入いただくものです。
迅速に障害の解決を行うためにも、弊社担当者が障害の発生した環境を理解できるよう、次頁の点に添ってご記入下さい。記入用紙に書き切れない場合は、プリントアウトなどを別途添付して下さい。

修理・ご交換の際の注意

お預かりした製品のフラッシュメモリ内のデータは一切保証致しません。大切なデータは、他のメディア(CD-Rやハードディスクなど)にバックアップを行ってください。

お問い合わせ内容について

○どのような症状が発生するのか、またそれはどのような状況で発生するのかをできる限り具体的に(再現できるように)記入して下さい。
○エラーメッセージやエラーコードが表示される場合には、表示されるメッセージ内容のプリントアウトなどを添付して下さい。

・問い合わせ内容
該当項目にチェックして下さい。

□別紙あり　□別紙なし

□設置中に起こっている障害

□設置後、運用中に起こっている障害

以下に現象をできる限り詳しく記載願います。

株式会社グリーンハウス

〒150-0013

東京都渋谷区恵比寿 1-20-22　三富ビル 4 階

TEL 03-5421-2255(代表)　FAX 03-5421-2266